

栗東市 障がい福祉についてのアンケート調査

日ごろより、栗東市の福祉行政にご協力いただき厚くお礼申し上げます。
栗東市では、障がいのある人のニーズを踏まえた、障がい福祉施策の展開や
障がい福祉サービスの目標値と必要なサービスの見込み量を確保する方策
を位置づける「第3期栗東市障がい者基本計画・第6期栗東市障がい福祉
計画」の策定に取り組んでいます。

計画をより実効性のあるものとするために、皆さんの現在の状況やどの
ような要望をお持ちかなどをお聞かせいただくアンケート調査を、お願いする
ことにいたしました。

ご回答いただきましたアンケート調査票は、すべて統計的に処理し、上記
の目的以外に使用したり個々に公表することは一切いたしませんので、率直
なご意見をお寄せいただければ幸いです。

ご多用のところ誠に恐れいりますが、アンケート調査の趣旨をご理解いた
だきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和2年7月

栗東市長

野村

昌弘

【ご記入にあたって】

- 記入は、令和2年7月1日時点の状況を、原則としてあて名のご本人にお願いしま
す。ただし、障がいや病気、高齢などの理由により、ご本人が記入できない場合は、
ご家族の方または介護の方がご本人の回答として、ご記入ください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。お答えが「その他」の場合には、番号
を○で囲み（ ）に具体的な内容をご記入ください。
- アンケート用紙は、令和2年8月7日（金）までにご返送ください。

※記入に際してご不明な点、調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

栗東市役所 健康福祉部 障がい福祉課

電話 077-551-0113・0304

FAX 077-553-3678

アンケートに直接記入していただく方はどなたですか。代理の方である場合は、ご本人との関係をお答えください。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. あなた（あて名ご本人） | 4. 子ども |
| 2. 夫・妻 | 5. 兄弟姉妹 |
| 3. 父母 | 6. その他（ ） |

障がい者（ご本人）のことについておうかがいします。

※以下での「あなた」とは、障がい者（ご本人）をいいます。

問1 あなたの性別をお答えください。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | | |
|------|------|--------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 |
|------|------|--------|

問2 あなたの年齢もしくは年代をお答えください。（あてはまるもの1つに○印を記入）
※令和2年7月1日現在でお答えください。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 0歳～小学校入学前 | 6. 30～39歳 |
| 2. 小学生の年代（おおよそ6～12歳） | 7. 40～49歳 |
| 3. 中学生の年代（おおよそ12～15歳） | 8. 50～64歳 |
| 4. 中学校卒業～17歳 | 9. 65～74歳 |
| 5. 18～29歳 | 10. 75歳以上 |

問3 あなたがいっしょに住んでいるご家族はだれかを教えてください。（あてはまるものすべてに○印を記入） ※あなたからみた関係性でお答えください。

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. 父母 | 8. その他の親族等（ ） |
| 2. 祖父・祖母 | 9. いっしょに住んでいる家族はいない |
| 3. 夫・妻 | 10. 施設に入所している |
| 4. 兄弟姉妹 | 11. グループホームに入所している |
| 5. 子ども | 12. 病院に入院している |
| 6. 子どもの夫や妻 | 13. その他（ ） |
| 7. 孫 | |

問4 あなたがも^も持ちの「障^{しょう}がい種別^{しゅべつてい}手帳^{てい}」の種類^{しゅるい}と「等級^{とうきゅう}」をそれぞれお答えください。
(あてはまるものすべてに○印^{しるし きにゅう}を記入)

障 ^{しょう} がい種別 ^{しゅべつてい} 手帳 ^{てい}	等級 ^{とうきゅう}
1. 身体障 ^{しんたいしょうがい} 害者 ^{がいしやてい} 手帳 ^{てい}	1. 1級 ^{きゅう} 4. 4級 ^{きゅう} 2. 2級 ^{きゅう} 5. 5級 ^{きゅう} 3. 3級 ^{きゅう} 6. 6級 ^{きゅう}
	⇒問4-1へお進 ^{すす} みください
2. 療 ^{りょう} 育 ^{いく} 手帳 ^{てい}	1. A1 (最 ^{さい} 重 ^{じゅう} 度 ^ど) 3. B1 (中 ^{ちゅう} 度 ^ど) 2. A2 (重 ^{じゅう} 度 ^ど) 4. B2 (軽 ^{けい} 度 ^ど)
	⇒問5へお進 ^{すす} みください
3. 精 ^{せい} 神 ^{しん} 障 ^{しょうがい} 害者 ^{がいしや} 保 ^ほ 健 ^{けん} 福 ^ふ 祉 ^し 手帳 ^{てい}	1. 1級 ^{きゅう} 3. 3級 ^{きゅう} 2. 2級 ^{きゅう}
	⇒問5へお進 ^{すす} みください
4. いずれも持 ^も っていない ⇒問5へお進 ^{すす} みください	

問4で「1. 身体障^{しんたいしょうがい}害者^{がいしやてい}手帳^{てい}」を選^{えら}んだ方^{かた}におうかがいします。

問4-1 あなたの身体障^{しんたいしょうがい}害者^{がいしやてい}手帳^{てい}に記^き載^{さい}されている障^{しょう}がい名^{めい}をお答^{こた}えください。
(あてはまるものすべてに○印^{しるし きにゅう}を記入)

1. 視 ^{しかく} 覚 ^{かく}	8. 心 ^{しん} 臓 ^{ぞう}
2. 聴 ^{ちょう} 覚 ^{かく} ・平 ^{へい} 衡 ^{こう}	9. じん臓 ^{ぞう}
3. 音 ^{おん} 声 ^{せい} ・言 ^{げん} 語 ^ご そしやく	10. 肝 ^{かん} 臓 ^{ぞう}
4. 上 ^{じょう} 肢 ^し	11. 呼 ^こ 吸 ^{きゅう} 器 ^き
5. 下 ^か 肢 ^し	12. ぼうこう・直 ^{ちよく} 腸 ^{ちよう} ・小 ^{しょう} 腸 ^{ちよう}
6. 体 ^{たい} 幹 ^{かん}	13. 免 ^{めん} 疫 ^{えき}
7. 脳 ^{のう} 原 ^{げん} 性 ^{せい} 運 ^{うん} 動 ^{どう} 機 ^き 能 ^{のう}	14. わからない

問5 あなたは、介護保険制度の要支援・要介護認定を受けていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 受けている 2. 受けていない

問6 あなたは、発達障がい診断を受けていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 受けている 2. 受けていない

問7 あなたは、難病認定を受けていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 受けている 2. 受けていない

問8 あなたは、障がい支援区分の認定を受けていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. 受けている 2. 受けていない 3. わからない

あなたの日常生活についておうかがいします。

問9 あなたは次の①～⑫の日常生活の項目についてどの程度できますか。
（それぞれの項目のあてはまるもの1つに○印を記入）

① 食事をする	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
② トイレに行く	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
③ お風呂に入る	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
④ 着替え	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑤ 顔を洗う、歯みがきなど	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑥ 食事をつくる	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑦ 掃除、洗濯などの家事	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑧ 計画的なお金の使用	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑨ 家の中の移動	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑩ 家の外の移動	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑪ 交通機関の利用	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要
⑫ 普段使うものなどの買い物	1. ひとりでできる	2. 介助があればできる	3. すべて介助が必要

問10 あなたが主に^{おも}介助^{かいじょ}してもらう人^{ひと}はどなたですか。(あてはまるもの1つに○印^{しるし きにゅう}を記入)

1. 同居 ^{どうきょ} の家族 ^{かぞく} 2. 別居 ^{べつきょ} の家族 ^{かぞく} ・親族 ^{しんぞく} 3. 近所 ^{きんじょ} の人 ^{ひと} 4. 民生委員 ^{みんせいいいん} ・児童委員 ^{じどういいん} 5. ホームヘルパー 6. 福祉施設 ^{ふくししせつ} ・病院 ^{びょういん} の職員 ^{しよくいん} 7. ボランティア 8. グループホームの職員 ^{しよくいん} 9. その他 () 10. 介護 ^{かいご} が必要 ^{ひつよう} だが介助 ^{かいじょ} してもらう人 ^{ひと} がいない 11. 介助 ^{かいじょ} してもらう人 ^{ひと} は必要 ^{ひつよう} ない	⇒ 1、2 を選 ^{えら} んだ方 ^{かた} は 問10-1 へお進 ^{すす} みください ⇒ 3～11 を選 ^{えら} んだ方 ^{かた} は 問11 へお進 ^{すす} みください
--	---

問10 で「1. 同居^{どうきょ}の家族^{かぞく}」、「2. 別居^{べつきょ}の家族^{かぞく}・親族^{しんぞく}」を選^{えら}んだ方^{かた}におうかがいします。

問10-1 あなたが介助^{かいじょ}してもらう人^{ひと} (介助者^{かいじょしゃ}) について、不安^{ふあん}や心配^{しんぱい}に感じ^{かん}ていること^{なに}は何ですか。(あてはまるものすべてに○印^{しるし きにゅう}を記入)

1. 介助者 ^{かいじょしゃ} の健康 ^{けんこう} 2. 介助者 ^{かいじょしゃ} が高齢 ^{こうれい} であること 3. 代わり ^か に介助 ^{かいじょ} を頼 ^{たの} める人 ^{ひと} がいない 4. 介助者 ^{かいじょしゃ} が仕事 ^{しごと} に出 ^で かけられない 5. 介助者 ^{かいじょしゃ} が外出 ^{がいしゅつ} や旅行 ^{りょこう} に出 ^で かけられない 6. 介助者 ^{かいじょしゃ} に休養 ^{きゅうよう} や息抜き ^{いきぬき} の時間 ^{じかん} がない 7. 緊急時 ^{きんきゅうじ} の対応 ^{たいおう}	8. 介助者 ^{かいじょしゃ} の経済面 ^{けいざいめん} 9. 介助者 ^{かいじょしゃ} の精神面 ^{せいしんめん} 10. 介助者 ^{かいじょしゃ} の体力面 ^{たいりよくめん} 11. 介助者 ^{かいじょしゃ} の相談相手 ^{そうだんあいて} がいない 12. その他 () 13. 特にない
--	---

問10 で「1. 同居^{どうきょ}の家族^{かぞく}」、「2. 別居^{べつきょ}の家族^{かぞく}・親族^{しんぞく}」を選^{えら}んだ方^{かた}におうかがいします。

問10-2 あなたが介助^{かいじょ}してもらう人^{ひと}が、急病^{きゅうびょう}・事故^{じこ}・出産^{しゅつさん}などのため一時的^{いちじてき}に介助^{かいじょ}ができなくなった場合^{ばあい}、どうすること^{しるし きにゅう}にしていますか。(あてはまるものすべてに○印^{しるし きにゅう}を記入)

1. 同居 ^{どうきょ} している家族 ^{かぞく} などに頼 ^{たの} む 2. 親戚 ^{しんせき} ・知人 ^{ちじん} に頼 ^{たの} む 3. 近所 ^{きんじょ} の人 ^{ひと} に頼 ^{たの} む 4. 介助 ^{かいじょ} してもらう人 ^{ひと} を雇 ^{やと} う 5. 相談事業所 ^{そうだんじぎょうしよ} に相談 ^{そうだん} する 6. いつも利用 ^{りよう} している事業所 ^{じぎょうしよ} に頼 ^{たの} む	7. 施設 ^{しせつ} や病院 ^{びょういん} などに一時的 ^{いちじてき} に依頼 ^{いらい} する(ホームヘルプ、ショートステイなどを含む) 8. その他 () 9. 他に頼 ^{たの} める人 ^{ひと} がいない 10. 特に考 ^{とく} えていない
--	--

問11 あなたが困った時に主に相談をする相手は誰ですか。(あてはまるもの上位5つまでに○印を記入)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 同居の家族 | 11. 市役所・保健センターの職員 |
| 2. 別居の家族 | 12. 民生委員・児童委員 |
| 3. 友人・知人 | 13. 社会福祉協議会の職員 |
| 4. ホームヘルパー | 14. 障がい者団体 |
| 5. 職場の同僚・上司 | 15. 就労や生活の支援(応援)センター |
| 6. 学校の先生 | 16. 相談支援専門員 |
| 7. 医師・看護師などの専門職 | 17. 成年後見(保佐、補助)人 |
| 8. 近所の人 | 18. その他() |
| 9. ボランティア | 19. 特にいない |
| 10. 障がい者施設・作業所などの職員 | |

問12 あなたの住まいの状況は次のどれにあたりますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 持ち家(自分の家) | 4. グループホーム |
| 2. 持ち家(家族の家) | 5. 福祉施設に入所している |
| 3. 借家(自分もしくは家族が借りている) | 6. その他() |

問13 あなたの外出回数はどのくらいですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. ほぼ毎日 | ⇒問13-1へお進みください |
| 2. 週に数回 | |
| 3. 月に数回 | |
| 4. 月に1回 | |
| 5. ほとんど外出しない | ⇒問14へお進みください |

問13で1～4を選んだ方におうかがいします。

問13-1 もっとも外出回数が多い外出の目的は何ですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 仕事(作業所、デイサービスも含む) | 7. 地域や障がいのある仲間の集まり |
| 2. 幼稚園・保育園・学校 | 8. 銀行・郵便局 |
| 3. 病院・医院 | 9. 公共機関(市役所・保健センターなど) |
| 4. 買物・食事 | 10. 旅行 |
| 5. 娯楽・スポーツ | 11. その他() |
| 6. 知人の家 | |

問13で1～4を選んだ方におうかがいします。

問13-2 あなたが外出する時に利用する主な移動手段は何ですか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

1. 自家用車（自分で運転する）	7. 介護タクシー
2. 自家用車（乗せてもらう）	8. 障がい福祉サービス（移動支援、
3. 徒歩・車いす・シニアカー	行動援護、同行援護）
4. 自転車・バイク	9. 電車
5. 路線バス（くりちゃんバス）	10. その他（
6. タクシー	

問14 あなたが外出する際に困ること、および問題があるため外出が難しくなっていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

1. 介助してもらう人などがいないと外出が難しい
2. 外出中、困ったことがあったときに介助してくれる人がいない
3. 道路、公共交通機関、施設などがバリアフリーに改善されていない
4. 道路や歩道に電柱、放置自転車などの障がい物が多く危ない
5. 手話通訳者・要約筆記者がいないため、会話をするのが難しい
6. 障がい者用のトイレが整備されていない
7. 外出に必要な情報が得られない（駐車場の案内図や点字マップの配置場所など）
8. 障がい者用の駐車場に一般車両が駐車している
9. 視覚・聴覚に障がいのある人に配慮した案内表示やアナウンスなどのサービスが適切でない
10. 他人の視線が気になる
11. 交通手段（車など）がない
12. 外出したい気持ちになれない
13. その他（
14. 特に困ることはない

問15 障がいがある人の閉じこもりを防ぎ、社会参加を促すために、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるもの上位3つまでに○印を記入）

1. いっしょに活動する仲間をつくること	5. 外出するために必要な情報が簡単に手に入る
2. 障がい者団体の活動を活発にすること	6. 地域の人の偏見をなくし、理解を得ること
3. 活動の指導者を育てること	7. その他（
4. 集まれる場所をつくること	8. わからない

しゅうろう しゅうがく
あなたの就労・就学についておうかがいします。

問16 あなたは現在、仕事（ここでは作業所への通所も含みます）をしていますか。
（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 仕事をしている（障がい者施設・作業所など
就労を目的とした施設への通所） | } ⇒問16-1 へお進みください |
| 2. 仕事をしている（障がい者施設・作業所以外） | |
| 3. 以前は仕事をしていたが今は仕事をしていない | ⇒問16-4 へお進みください |
| 4. これまでに仕事をしたことがない | ⇒問16-5 へお進みください |

問16で1、2を選んだ方におうかがいします。

問16-1 現在している仕事は何ですか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 自営業（家族でやっている仕事を
手伝っている、を含む） | 4. パート・アルバイトとして勤めている |
| 2. 障がい者施設・作業所などでの仕事 | 5. 内職（頼まれた仕事を家でやっている、を含む） |
| 3. 正規職員として勤めている | 6. その他（ ） |

問16で1、2を選んだ方におうかがいします。

問16-2 現在している仕事について不安や不満はありますか。（あてはまるもの3つまでに○印を記入）

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 職場に通うのが大変である | 10. 職場の身分が不安定である |
| 2. 障がいや病気の状況にあっていない | 11. 現在利用している障がい者施設・
作業所などが利用できなくなるのが
不安である |
| 3. 今までの経験や技術が活かさない | |
| 4. 職場の設備や道具などが使いにくい | |
| 5. 職場の人との関係がよくない | 12. リストラにあわないか不安である |
| 6. 仕事の将来性がない | 13. その他
（ ） |
| 7. 給料（お金）が少ない | |
| 8. 仕事の時間が長い | 14. 特にない |
| 9. 障がいに対する思いやりや気づきが少ない | |

問16で1、2を選んだ方におうかがいします。

問16-3 今後の仕事についてどのようにお考えですか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 正規職員として働きたい | 5. 障がい者施設・作業所などで働きたい |
| 2. パート・アルバイトとして働きたい | 6. 仕事をするための訓練を受けたい |
| 3. 自営業をしたい（家族でやっている仕事を手伝いたい、を含む） | 7. その他（ ） |
| 4. 自分の家で仕事をしたい | |

⇒問17へお進みください

問16で3を選んだ方におうかがいします。

問16-4 仕事を辞めた理由は何ですか。（あてはまるもの上位5つまでに○印を記入）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. もっと希望にあう職場が見つかったから |
| 2. 疲れて病気がちになったから |
| 3. 障がいになり、仕事を続けられなくなったから |
| 4. リストラにあったから |
| 5. 仲間ができず、孤独だったから |
| 6. 職場の人とのコミュニケーションがうまくとれなかったから |
| 7. 障がいを理解してもらえず、職場の人からいやな思いをさせられたから |
| 8. 仕事をする日数や時間が長かったから |
| 9. 仕事をする日数や時間が希望より短かったから |
| 10. 障がいにあった仕事をやらせてもらえなかったから |
| 11. やりがいのある仕事をやらせてもらえなかったから |
| 12. 職場の設備や道具などが使いにくかったから |
| 13. 給料やボーナス、保険などの条件が悪かったから |
| 14. 定年退職や雇用期間の満了、結婚、引っ越しなどがあったから |
| 15. その他（ ） |

⇒続けて、問16-5をお答えください

問16 で3、4を選んだ方におうかがいします。

問16-5 あなたは現在何をしていますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

1. 学校・幼稚園・保育園に通学・通園している	} ⇒問16-5-1 へ お進みください
2. 障害児通園施設に通園している	
3. 職業の訓練をしている	
4. 施設に入所している	} ⇒問17 へ お進みください
5. デイサービスやサロンに通所している	
6. いずれにも該当せず自宅やグループホームにいる	⇒問16-5-3 へ お進みください

問16-5 で1～3を選んだ方におうかがいします。

問16-5-1 困っていること、および将来不安に思っていることは何かありますか。
(あてはまるものすべてに○印を記入)

1. 園や学校が遠い	8. 放課後・学校休日に遊べる友だちがいない
2. 授業についていけない	9. 放課後に過ごせる場所がない
3. 先生の理解が足りない	10. 通学・通園手段が不完全(ない)
4. 通常クラスに入れてもらえない	11. 技術が習得できない
5. 受け入れてくれる学校が少ない	12. その他
6. トイレなどの設備が配慮されていない	()
7. 学校内・園内での手助けが十分でない	13. 特にない

問16-5 で1～3を選んだ方におうかがいします。

問16-5-2 卒園・卒業後のことについて何かお考えですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

1. 地域の小学校、中学校、高校に進学したい	4. 障がい者施設・作業所などに通所したい
2. 特別支援学校などに進学したい	5. 就職したい
3. 大学・専門学校などに進学したい	6. その他()
	7. 特に考えていない

⇒問17 へお進みください

問16-5 で6を選んだ方におうかがいします。

問16-5-3 自宅やグループホームにいる主な理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. 幼稚園・保育園、学校に通う年齢に達していないため | 5. 仕事ができる健康状態にないため |
| 2. 幼稚園・保育園、学校に通う健康状態にないため | 6. 高齢のため |
| 3. 入所・通所できる施設がないため | 7. 家事を手伝うため |
| 4. 障がいや病気の状況にあった仕事がないため | 8. 移動・交通手段がないため |
| | 9. その他 () |
| | 10. 働きたくないため |

問16-5 で6を選んだ方におうかがいします。

問16-5-4 今後の就労や就学についてどのようにお考えですか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 正規職員として働きたい | 7. 地域の学校に進学したい |
| 2. パート・アルバイトとして働きたい | 8. 特別支援学校などに進学したい |
| 3. 自営業をしたい(家族でやっている仕事を手伝いたい、を含む) | 9. 大学・専門学校などに進学したい |
| 4. 自宅で仕事をしたい | 10. 働く気や進学する気にならない |
| 5. 障がい者施設・作業所等で働きたい | 11. その他 () |
| 6. 仕事をするための訓練を受けたい | 12. 働いたり進学することができない |

問17 あなたが就労をしたり働き続けるためには、どのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるもの上位3つまでに○印を記入)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 就労に関する総合相談 | 7. 障がい者用トイレや障がい者用駐車場の設置 |
| 2. 働きやすい職場環境づくりの指導 | 8. 道路や公共交通機関など、移動しやすくする |
| 3. 就労のための職業訓練 | 9. その他 () |
| 4. 就職先のあっ旋・紹介 | 10. 特にない |
| 5. 就職後の支援・相談 | |
| 6. 段差やしきりをなくすなど、設備を利用しやすくする | |

スポーツ・レクリエーションのことについておうかがいします。

問18 あなたは、過去1年間にスポーツ・レクリエーションに参加しましたか。
(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 週に3日以上参加した(年151日以上) | 5. 年に1～3日参加した |
| 2. 週に1～2日参加した(年51～150日) | 6. 参加していない |
| 3. 月に1～3日参加した(年12～50日) | 7. その他() |
| 4. 3か月に1～2日参加した(年4～11日) | |

問19 あなたが、今後やってみたいスポーツ・レクリエーション※はどういったものですか。
(あてはまるものすべてに○印を記入)

※レクリエーションとは、簡単なゲームやレジャー、ものづくりなどを通じて、他人との交流や、生活の中の楽しみを生み出す体験プログラムのことを指します。

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. パラスポーツのような競技スポーツ | |
| 2. 体力づくりのためのスポーツ・レクリエーション | |
| 3. 健康維持のためのスポーツ・レクリエーション | |
| 4. 自分自身の生きがいのためのスポーツ・レクリエーション | |
| 5. 障がいの有無にかかわらず交流のためのスポーツ・レクリエーション | |
| 6. その他() | |
| 7. スポーツ・レクリエーションをやってみたいと思わない | |

問20 あなたが、スポーツ・レクリエーションへ参加するにあたって、参加しづらいと感じる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印を記入)

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 交通手段・移動手段がない | 7. 仲間がない |
| 2. スポーツ・レクリエーションを
できる場所がない | 8. 金銭的な余裕がない |
| 3. 施設がバリアフリーでない | 9. 障がいに適したスポーツ・レクリ
エーションがない |
| 4. 施設に利用を断られる | 10. その他() |
| 5. スポーツ・レクリエーションに
ついての情報が入手しにくい | 11. 参加しづらいと感じたことはない |
| 6. 介助者がいない | 12. わからない |

さいがい じ
災害時のことについておうかがいします。

問21 火事や地震などの災害が起きた場合に、家族や近所の人などあなたを支援してくれる人はいますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 家族が支援してくれる | 3. 支援してくれる人はいない |
| 2. 近所の人支援してくれる | 4. その他（ ） |

問22 あなたは、一次避難所を知っていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問23 火事や地震などの災害が発生したときに、あなたはどのようなことが困ると思いますか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

- | |
|--|
| 1. 何が起きているのか把握できない |
| 2. どのように対応すべきか判断できない |
| 3. 周りの人に介助を求めることができない |
| 4. 安全なところまですばやく避難できない |
| 5. 避難場所で、その場や人になじむことができない |
| 6. 避難場所で、被害状況や支援物資などの情報が入手できない |
| 7. 避難場所で、治療（必要な薬をもらうことを含む）を受けることが難しい |
| 8. 避難場所の障がい者用トイレ・避難路など障がいのある人が生活できる環境が整っていない |
| 9. その他（ ） |
| 10. 特に困ることはない |

問24 あなたは、火事や地震などの災害に備えてしていることはありますか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

- | |
|--|
| 1. 普段から民生委員・児童委員や近所の人に自分の障がいの特性を理解してもらっている |
| 2. 常備薬や食料・水などを用意している |
| 3. 救助を求める笛やブザーなどを用意している |
| 4. 地域の防災訓練などに参加している |
| 5. 避難方法を具体的に準備している |
| 6. 自分の障がいの特性などを書いた支援ノートを持っている |
| 7. その他（ ） |
| 8. 特に何もしていない |

問25 あなたは（１）現在、次のサービスを利用していますか。また、（２）今後、利用したいとおもいますか。（１から１６のそれぞれについて、あてはまる番号を記入してください）

1. 居宅介護（ホームヘルプ）	9. 就労継続支援（A型、B型）
2. 重度訪問介護	10. 療養介護
3. 同行援護	11. 短期入所（ショートステイ）
4. 行動援護	12. 共同生活援助（グループホーム）
5. 重度障害者等包括支援	13. 施設入所支援
6. 生活介護	14. 相談支援
7. 自立訓練（機能訓練、生活訓練）	15. 児童発達支援
8. 就労移行支援	16. 放課後等デイサービス

（１）現在、利用している	
（２）今後、利用したい（利用を継続したい）	

問26 あなたは（１）現在、次のサービスを利用していますか。（２）利用している場合は満足していますか。（１から１８のそれぞれについて、あてはまる番号を記入してください）

1. 日中一時支援	10. 移動支援
2. 訪問入浴	11. 自動車運転免許証取得費の助成
3. 補装具の交付・修理	12. 自動車改造費の助成
4. 自立支援医療費の給付	13. 健康管理促進費の助成
5. 医療費の助成	14. 手当・年金等
6. 日常生活用具の給付	15. 税の減免
7. 紙おむつ購入費の助成	16. 公共料金の割引
8. 住宅改造費の助成	17. 成年後見制度
9. 緊急通報システム機器設置費用の助成	18. 日常生活自立支援事業

（１）現在、利用している	
（２）満足している ※（１）で利用しているもののみ	

ひとり けんり まも と く
一人ひとりの権利を守る取り組みについておうかがいします。

問27 あなたは日常生活において、障がいがあるために差別や偏見を受けたり、嫌がらせをされたり、仲間はずれにされたと感じることがありますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | | |
|----------|-----------------|--------------|
| 1. よくある | ⇒問27-1 へお進みください | 3. ない ⇒問28 へ |
| 2. たまにある | | お進みください |

問27 で 1、2 を選んだ方におうかがいします。

問27-1 どのようなときにそれを感じましたか。(あてはまるものすべてに○印を記入)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 仕事の内容や給料の額 | 7. 市役所などの公共機関などでの対応 |
| 2. 職場や学校での人とのつきあい | 8. バスや電車等の交通機関を利用した時 |
| 3. 親せき関係の集まりの場 | 9. 病院などの医療機関を利用した時 |
| 4. スポーツ・趣味の活動 | 10. その他 |
| 5. 地域の行事や集まり | () |
| 6. お店などでの対応 | 11. 感じることはほとんどない |

問28 あなたは、栗東市民の障がい者に対する理解は進んできたと思いますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. かなり進んできた | 3. 進んでいない |
| 2. まあまあ進んできた | 4. どちらともいえない |

問29 あなたは、合理的配慮について知っていますか。(あてはまるもの1つに○印を記入)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 3. 名前も内容も知らない |
| 2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない | |

※障害者権利条約では、障害のある人がない人と同じように生活するために過大な負担とならない範囲で行う配慮や工夫を「合理的配慮」としています。また、「合理的配慮」を行わないことは差別として位置づけられています。

問30

あなたは、成年後見制度について知っていますか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 3. 名前も内容も知らない |
| 2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない | |

コラム

手話言語や情報・コミュニケーションに関する2つの条例を同時制定！

栗東市の3月議会で、“栗東市手話言語条例”と“栗東市市民をつなぐ情報・コミュニケーション条例”が制定されました。条例の施行は令和2年10月1日です。

○栗東市手話言語条例は、

手話が言語であることの認識やろう者への理解を広げること

○栗東市市民をつなぐ情報・コミュニケーション条例は、

多様なコミュニケーション手段の理解及び利用を促進し、障がい者のコミュニケーション及び情報の取得について支援を行うこと

を目的としており、はっきり分けられているのが特徴です。

栗東市は、2つの条例の施策を進めていく中で、すべての市民が共生していく社会の実現を目指しています。このような同時制定は、県内初となります。

問31

あなたは、上記の条例が施行されるにあたり、どのようなことを期待しますか。（あてはまるものそれぞれすべてに○印を記入）

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 手話に対する理解が広まる | |
| 2. 障がいに対する理解が広まる | |
| 3. 手話通訳者の数が増え、支援体制が整備される | |
| 4. 要約筆記者の数が増え、支援体制が整備される | |
| 5. 障がいの有無に関わらず、コミュニケーションが図れる環境が整備される | |
| 6. 手話や要約筆記などを学習する機会が提供される | |
| 7. その他（ | ） |
| 8. 期待することはない | |

こんご
今後

かんが
考 え
 についての方あなたのお 考 えをおうかがいします。

とい問32 あなたは、こんご今後どのように暮らしていきたいとかんがお考 えですか。（あてはまるもの1つに○印を記入）

1. じりつ自立して1人ひとりで暮らしたい
2. かぞく家族のてだす手助けを受けながらう自宅で暮らしたい
3. なかま仲間とちいき地域できょうどうせい共同生活かつをしたい（グループホームなど）
4. かいご介護やせつび設備のととの整ったしせつ施設で暮らしたい（にゅうしよしえんしせつ入所支援施設など）
5. その他（）
6. わからない

とい問33 あなたにとって住みよいまちをつくるためには、どのようなことが必要だとかんがお考 えですか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

1. そうだんなんでも相談できるまどぐち窓口をつくるなど相談体制のじゅうじつ充 実
2. りようサービス利用のてつづ手続きのかんそ簡素化
3. ぎょうせい行政からのふくし福祉に関するかん情 報 提 供のじゅうじつ充 実
4. ほけん保健やふくし福祉のせんもんてき専門的な人材のじんざい育成といくせい資質のししつ向 上
5. さんか参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動のぶんかかつどう充 実
6. かつどういろいろなボランティア活動のいくせい育成
7. ざいたく在宅での生活やせいかつ介助がしやすいよう、かいじょ保健・医療・福祉のサービスのほけん充 実
8. いりようリハビリ・生活訓練・職業訓練などの施設のふくし充 実
9. せいかつ地域でともに学べる保育・教育内容のかいじょ充 実
10. ちいき地域でともに学べる保育・教育内容のまな充 実
11. しよくぎょうくんれん職業訓練のほいく充 実やきょういくないう働く場所のじゅうじつ確保
12. しょう障 がいのあるうむ無にかかわらず、じゅうみんどうし住民同士がふれあうきかい機会や場のば充 実
13. りよう利用しやすい道路・建物などのどうろ整備・改善
14. せいび障 がい配慮した公営住宅やグループホームのたてももの整備など、せいび生活の場のかいぜん確保
15. しょう災害や緊急時の避難誘導体制のはいりよ整備
16. さいがい障 がい者の理解をきんきゅうじ促 すための福祉教育や広報活動のひなんゆうどうたいせい充 実
17. うなが障 がい者の理解をふくしきょういく促 すための福祉教育や広報活動のしょう充 実
18. その他（）
19. 特にない

問34 障^{しょう}がいのある人^{ひと}が住^すみ慣^なれた地^ち域^{いき}で暮^くらし続^{つづ}けられるようにするため、どのようなこと^{じゅうよう}が重^{おも}要^{よう}だと思^{おも}いますか。（あてはまるもの^{しるし}すべてに○印^{きにゅう}を記入）

1. 近^{きんじょ}所^{じょ}どうしのつきあいを深^{ふか}めること
2. 障^{しょう}がいのある人^{ひと}どうしの交^{こう}流^{りゅう}を深^{ふか}めること
3. 民^{みんせい}生^い委員^{いん}・児^じ童^{どう}委員^{いん}などの活^{かつ}動^{どう}を充^{じゅう}実^{じつ}させること
4. ボランティアなどを育^{いく}成^{せい}して、活^{かつ}動^{どう}してもらうこと
5. 居^{きょ}宅^{たく}サービスを充^{じゅう}実^{じつ}させること
6. 入^{にゅう}所^{しよ}施設^{せつ}やグループホームを充^{じゅう}実^{じつ}させること
7. その他（）
8. わからない

ここからは、障^{しょう}がいのある方^{かた}を「主^{おも}に介^{かい}助^{じょ}する人^{ひと}」におうかがいします。
「介^{かい}助^{じょ}する人^{ひと}がいない」方^{かた}は、『最^{さい}後^ごに』へお進^{すす}みください。

問35 今^{こん}回^{かい}の調^{ちょう}査^さ対^{たい}象^{しょう}である障^{しょう}がいのある方^{かた}を、主^{おも}に介^{かい}助^{じょ}する人^{ひと}はどなたですか。
（あてはまるもの1つに○印^{しるし}を記入）

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 同^{どう}居^{きょ}の家^か族^{ぞく} 2. 別^{べっ}居^{きょ}の家^か族^{ぞく}・親^{しん}族^{ぞく} | <ol style="list-style-type: none"> 3. 近^{きんじょ}所^{じょ}の人^{ひと}・民^{みんせい}生^い委員^{いん}・児^じ童^{どう}委員^{いん} 4. ホームヘルパー 5. 施^し設^{せつ}・病^{びょう}院^{いん}の職^{しょく}員^{いん} 6. ボランティア 7. その他（） |
|---|--|
- ⇒1、2を選^{えら}んだ方^{かた}は
問35-1 へお進^{すす}みください

⇒3～7を選^{えら}んだ方^{かた}は「最^{さい}後^ごに」へお進^{すす}みください

問35 で1、2を選^{えら}んだ方^{かた}におうかがいします。

問35-1 主^{おも}に介^{かい}助^{じょ}する人^{ひと}の年^{ねん}齢^{れい}をお答^{こた}えください。（あてはまるもの1つに○印^{しるし}を記入）

- | | | | |
|---|--------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 20歳 ^{さい} 未 ^み 満 ^{まん} | 3. 30歳 ^{さい} 代 ^{だい} | 5. 50歳 ^{さい} 代 ^{だい} | 7. 70歳 ^{さい} 以 ^い 上 ^{じょう} |
| 2. 20歳 ^{さい} 代 ^{だい} | 4. 40歳 ^{さい} 代 ^{だい} | 6. 60歳 ^{さい} 代 ^{だい} | 8. わからない |

問35 で1、2を選んだ方におうかがいします。

問35-2 主に介助をする人（介助者）が、日頃、不安や心配および負担に感じていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○印を記入）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 介助者自身の健康に不安がある | 8. 介助者の経済的な負担が大きい |
| 2. 介助者が高齢であることに不安がある | 9. 介助者の精神的な負担が大きい |
| 3. 代わりに介助を頼める人がいない | 10. 介助者の体力的な負担が大きい |
| 4. 介助者が仕事に出かけられない | 11. 介助者の相談相手がいない |
| 5. 介助者が外出や旅行に出かけられない | 12. その他（ ） |
| 6. 介助者に休養や息抜きの時間がない | 13. 特にない |
| 7. 緊急時の対応に不安がある | |

さいご 最後に

栗東市の障がい福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。